



こっき
克己

黒木中だより 第3号

令和 2年 6月 3日

八女市立黒木中学校
八女市黒木町北木屋60
☎ 0943-42-0109
校長 河口 昭彦

きも よ あいさつ かがや えがお もど がっこう はじ
気持ちの良い挨拶と輝くような笑顔が戻ってきました。学校が始まりました。

あさ 7じはん せいと すがた みえます じてんしゃ にだい ぼっく ごむひも とめ ひっし じてんしゃ べたる
朝、7時半ころ生徒の姿が見えます。自転車の荷台に、バックをゴム紐で止め、必死に自転車のペダルを
踏みながら「中学校前」の角を曲がり、なだらかな坂道を上ってきます。1年生のようです。スクールバスが到
着しています。いつもの通学仲間と談笑しながら、正面の階段を上ってきます。こちらに気づくと、元氣
な明るい声で「おはようございます。」と挨拶をしてくれます。気持ちの良い朝の始まりです。

しばらくすると、うつむき加減で階段を上る生徒がいました。「おはよう、元気？」と声かけると、「大丈夫
です。」との返事。でも気になります。「今日は一日様子を見てもらおうか、担任に声かけをしてもらおうか
な」朝の登校は、家庭の生活の延長にあります。一日の最初の出会いを大切にしたいものです。

いちねんせい せいと にのみやきんじろう しまって じんぶつ じょうたい おもたいぼっく
一年生の生徒、二宮金次郎（知っていますか？この人物を）状態です。重たいバックをからっています。
うしろ たおれない まえかが
後ろに倒れないように前屈みです。ただ、金次郎さんと違うのは、前にも体操服を入れたバックを、野球の主審
のようにつけていることです。本当に、教科書が重くなりました。私は社会科の教員として、社会科を例に
とると、30年前に比べ、教科書は1、5倍の大きさに、重さは2倍近くになっています。地図帳も同様です。
PTAの役員の方からも、登下校時の子どもたちの姿を見て、「何とかありませんが、バックが重たそうです」
とご意見をいただきました。早速、教科担任や学習常任委員会で見直しを行っていきます。

感染予防対策実施中

6月1日、6時間授業スタート。タイミング良く、強力な武器の登場です。フェイスシールドが届きました。これまでマスクをつけての授業でした。早速、英語では、発音の際の唇や舌の動きを見せながら授業ができています。給食もスタートです。配膳台は、次亜塩素酸ナトリウムで拭き上げ、係の生徒もしっかり手洗いをしています。教室の出入り口には、アルコール消毒液を常備しています。それでも、感染者が発生するかもしれません。職員・生徒一同、気持ちを引き締めて、当たり前のことをしっかりやってみましょう。



梅雨前の今、学校は爽やかに！美しい花に囲まれています！！

昨年の秋PTAのボランティア活動で育ててもらったプランターの花々が、生徒昇降口で子どもたちを迎えています。中庭の睦苑（むつみえん）のツツジの花や正面玄関横の紫陽花（あじさい）も今は盛りと咲き誇っています。校舎の周りには、季節の花々や木の実があふれています。朝方には、スズメや鳩の鳴き声、裏山からはウグイスのさえずりが聞こえてきます。素敵な季節を迎えています。



すごいよ！黒木中生徒のあいさつ



黒木中にお見えになったお客さんのお話です。「おい！廊下で会った生徒が立ち止まって、『おはようございます』と言って、礼をしたよ。黒木中の生徒は立礼（りつれい）をするんだよ。」と興奮気味に話されました。本校では、3年生ならば当たり前になっていることですが、大変な驚きを与えています。私たちも黒木中に赴任した時は、ビックリしていましたが、長年勤めるとなれてきてしまいました。その方に「強制しているわけではないですよ。上級生がするから下級生がまねるのです。これが伝統ですかね。」とお応えしておきました。良き伝統を引き継いでいけたらいいね。

部活動が始動しました！

ようやく、正式に部活が活動を始めました。1年生も、体験期間を終えて入部届を提出しています。6月9日が発足会です。今年は、新入生が70名を超えています。多くの部に分かれてくれたら、どの部も元気になるのでは？と思いましたが、少し偏りが見られます。まだ入部していない生徒もいるようです。できれば、入部者が少ない部にも、意欲的に参加してほしいものです。自分がこの部を盛り上げる！！という気持ちで。

最初のテストも近づきました。生徒の皆さん、何事にも主体的に取り組ましましょう。

さて、「学ぶ時の心構えを一つ」皆さん、「百聞（ぶん）は一見（けん）に如（し）かず」という諺（ことわざ）を聞いたことはありますか？この諺には続きがあります。「百見は一考（こう）に如かず、百考は一果（か）に如かず、百果は一幸（こう）に如かず」と続きます。意味は、聞くよりも自分で見た方が大事で（わかる）、しかし、見ただけで考えないと自分のものにはならないし、考えるだけで効果（成果）を出さないと意味はないし、効果をたくさん出しても喜びや幸せにつながらないともったいないね。と続きます。さあ、何を言いたいのかというと、授業中、話を聞いただけではなかなか身につけません。自分で教科書を読もう、わかるようになるまで自分で解いてみよう。さらに、結果を出そう、と前向きに自分から取り組むことが大切です。自分で取り組んでみてわからない時に、先生がいるのです。質問してみませんか。受け身ではなく、積極的に取り組んでみましょう！！

事故や不審者に気をつけましょう

毎年ですが、自転車による登下校中の事故がこの時期に発生しています。並列走行やスピードの出し過ぎ、前方の不注意など十分に気をつけて下さい。被害者だけでなく、加害者にもならないように。さて、令和2年10月1日より、自転車に乗る人は保険に加入する義務が発生します。子どもが自転車を利用する場合は保護者が責任を負います。保険に未加入の方は、できるだけ早く検討して下さい。また、日頃より安全点検を！！

